

<テーマ>

『ひきこもり』と家族

～もっとも大切な人間関係。
家族関係の原点を見つめて～

最も大切な人間関係とは何でしょう。
それは家族関係です。
家族との人間関係はあなたの環境そのものです。
それと同時に、あなたの子孫の原点でもあります。

参加費 ◇おひとり様 1,000円

※当日、会場の受付でお支払いください。

対象 ◇どなたでもご自由にお入りいただけます。

- ・ひきこもりにご興味のある方
 - ・今現在、お悩みの方
 - ・そのご家族の方
 - ・支援をされておられる方 など
- お気軽にお越しください。

定員 ◇30人

(満席になり次第、締め切らせていただきます。)

お申込 下記お申込書に必要項目をご記入のうえ、

FAX もしくは、郵送で、お送りください。
また、お電話でのお申込みも受付けております。
右記のQRコードにより、webからもお申込み
いただけます。こちら⇒ <http://ur0.pw/ADn1>



日程

川崎開催 2017年 4月22日(土)

時間 <第一部>: ご講演

13:00～15:00 (開場 12:30)

<第二部>: ワークショップ

15:20～17:00 (閉場 17:30)

会場 NPO法人FDA 川崎事業所 研修室
十五番館ビルディング 9階

川崎市川崎区駅前本町15-5

TEL 044-245-5112

<会場地図> <http://ur0.work/B4um>



主催 ひきこもり支援相談士 川崎支部
後援 ・NPO法人 FDA
・ISFNET

<講演者>

いしい しこう

石井 志昂 <不登校新聞 編集長>



1982年東京都生まれ。
中学校受験を機に学校生活が
あわなくなり、教員、校則、いじめ
などにより、中学2年生から不登校。
同年、フリースクール「東京シューレ」
へ入会。19歳からは、創刊号から関
わってきた『不登校新聞』のスタッフ
として活動。
2006年から『不登校新聞』編集長。
これまで、不登校の子どもや若者、
識者など300名以上に取材を行なっ

てきた。

不登校の全面肯定を目指して、当事者目線で発信を続けています。

不登校新聞 ホームページURL
<http://www.futoko.org/>



ゆうゆう

悠々ホルン <子どものSOSソングライター>

千葉県出身。ミュージシャン。
家庭環境をキッカケに、小学生の時から精神的な孤立、不登校や自傷
行為、自殺未遂に及ぶ。その中で音楽を唯一の支えに生きてきた。
次第に自らも音楽を作るようになり、実体験をもとにした楽曲をネット
上に公開したところ、彼が背負っていたものと同じ様な心の傷を持った
全国の10代の女の子を中心に応援・相談メッセージがメールや
手紙にて届くようになり、その数は延べ
4000通に達する。

子ども達のSOSを音楽や動画で代弁
し、悩める多くの子ども達の支えとなり、また
その親御さん達に向けて子どもの本音を
伝え親子関係の修復・悲劇を未然に
防ぐキッカケを届ける為に活動を行って
いる。

ホームページURL

<http://www.u2-horun.com/>



20170131A

お申込は
今スグ!

お問合せ先・お申込み先

ひきこもり支援相談士 川崎支部

Fax

044-245-5113

(24h 受付)

Tel

044-245-5112 (担当: 成澤、布施)

E-mail

hikikomori.shien.kawasaki@gmail.com

川崎市川崎区駅前本町15-5 十五番館ビル9階

『ひきこもり支援相談士 川崎支部 開設記念講演』参加お申込書

ご記入日 年 月 日

開催日	2017年4月22日(土)			NPO法人FDA 川崎第一事業所	
フリガナ お名前	男 女	TEL	-	-	(自宅/勤務先)
		FAX	-	-	(自宅/勤務先)
		e-mail		@	